

道の点検簿

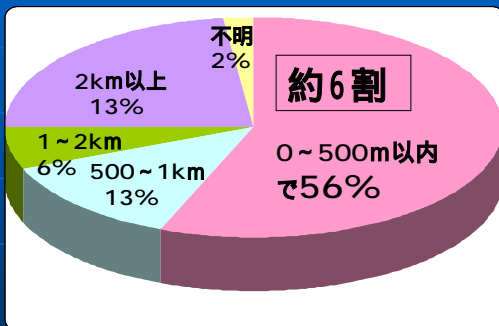
地域住民と協働した
交通死傷事故削減の仕組み



国土交通省金沢河川国道事務所

～ ご存じですか？ ～

自転車・歩行中の事故による死者の
約6割が自宅から500m以内で死亡



ハード面
危険箇所の早期
改善

ソフト面
交通安全の啓発

死傷事故率の高い「生活道路」での
交通事故を減らすことが極めて重要

交通死傷事故削減に向けて



自転車・歩行者 安全マップ

道の点検簿

自転車・歩行者 安全マップ

子どもや市民団体などが中心となり、住民参加により、行政だけではわかりにくい校区内の危険箇所

- ・H14 森本地区
- ・H15 鳴和地区
- ・H16 城下町地区
- ・H18 駅西地区

マップ作成を通じて
交通安全を啓発



道の点検簿

安全マップの危険箇所を「3年以内に改善」することを目標に、金沢河川国道事務所が中心となって、全ての危険箇所(市内208箇所)について改善状況を取りまとめたもの。

住民参加に加え、県警、全ての道路管理者(国、県、市)が協働し、危険箇所改善中

改善状況はホームページで情報公開中

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/tenkenbo/>

